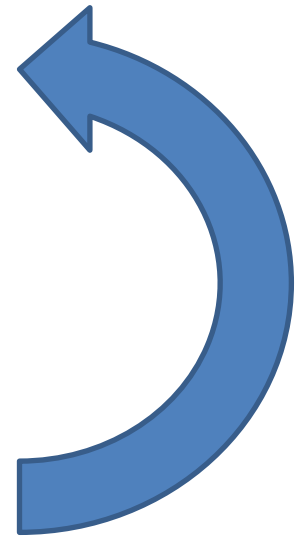


# 学術情報とは？

- 学術活動のインプット
  - － 教育
    - 教科書、教材、資料集などなど
  - － 研究
    - 実験データ、調査個票、統計資料などなど
- 学術活動のアウトプット
  - － 教育
    - 人間・人材
  - － 研究
    - 論文、プロトコルなど
    - 特許、政策など



# 電子化・インターネット

- 教育方法の変化
  - E-Learning
  - 素材・資源の電子化
  - コース・マネージメント
  - メールで質問
- 研究方法の変化
  - 理論、実験、計算
  - 資源の共有
- 情報流通の変化

# 昔の学術振興は情報入手から

- 明治時代以来
  - 翻訳、翻訳、翻訳、、、⇒ 高等教育を日本語で
- 戦後復興
  - 総合目録、JICST、国立国会図書館、日本原子力研究所、、、、
  - 外国雑誌センター館、大学図書館間協力
- 最近は？
  - 科学技術基本計画(1997)

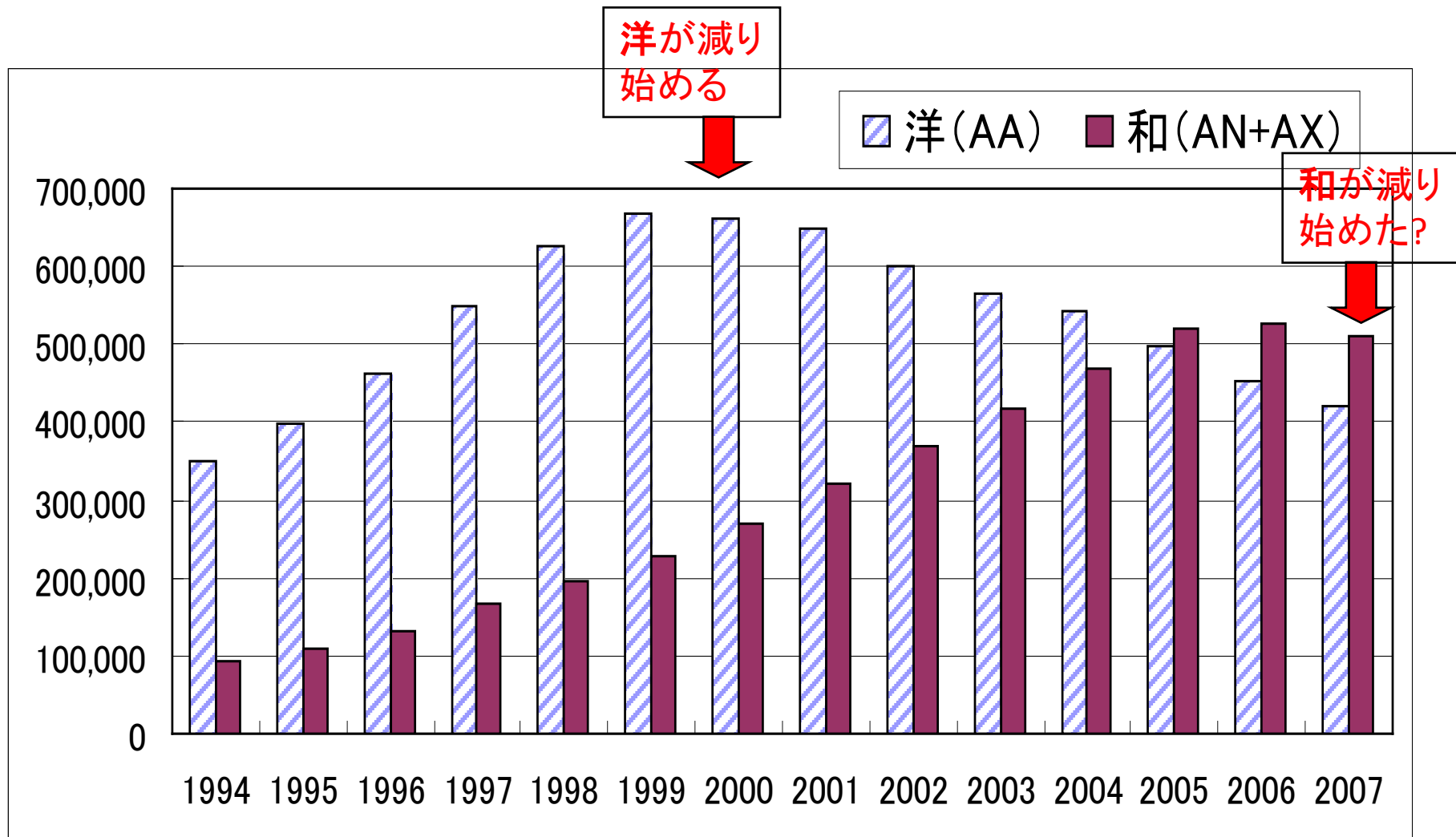
# インターネットによる学術情報

- 電子ジャーナル
  - 1990年代後半以降
  - 21世紀の常識
  - あまり知られていない状況かもしれない
- 個人ウェブページ
  - さかん
- 機関リポジトリ
  - さかんになりつつある
- 出版社は？
  - 日本の出版者、外国の出版者

# でも、

- こういう変化はどのくらい知られているのか？
  - 「電子ジャーナル」の品質は維持されている
  - 大学の研究者はもう図書館にはいかない
  - 大学図書館では、電子資源に使う金額のほうが本を買う金額よりも多い
  - 計算するだけの研究がある
  - 会議発表が重要な分野がある
  - 80以上の大学に機関リポジトリが存在する
  - でも、日本の日本語の雑誌が極度に入手困難なように見える
  - 大学ホームページから意外に研究業績には到達しにくい

# NACSIS-ILLの複写依頼の推移(1994年から2007年まで)



2005	2006	2007
498,594	451,385	419,979
520,807	527,718	510,339

# 和雑誌掲載論文依頼の動向

- ↑ 2539 (2082) BIBID = AN10507651 日本精神科看護学会誌
- ↓ 1235 (1371) BIBID = AN00330079 日本看護研究学会雑誌
  - ※会員はオンラインで初号からPDF入手可能
- ↓ 1087 (1156) BIBID = AN00116330 小児保健研究
  - ※会員はオンラインでPDF入手可(65巻(2006)以降)
  - ※メディカルオンライン(1969-74, 1999-)
- ↓ 1078 (1241) BIBID = AN00189323 日本公衆衛生雑誌
- ↓ 1024 (1124) BIBID = AN0022863X 母性衛生
  - ※メディカルオンライン(1994, 2002-)
- ↓ 998 (1093) BIBID = AN10071578 カウンセリング研究
- ↑ 924 (804) BIBID = AN00388942 日本体育学会大会号
- ↑ 903 (836) BIBID = AN1006764X
  - 精神科治療学 ※メテオ・メディカルブックセンター書籍扱い
- ↓ 867 (1077) BIBID = AN10359022 老年精神医学雑誌
  - ※メディカルオンライン(1990-)
- ↓ 773 (1015) BIBID = AN00010260 日本看護科学会誌

# 評価

- 「大学評価」事業の本格化
  - 自己評価 ⇒ 外部評価 ⇒ 第三者評価
  - 機関評価・個人評価
  - Accreditation/Assessment      認証評価・分野別評価
  - QAA、RAE
  - ピア・レビュー
- 研究者個人評価
  - 採用・昇任
  - 研究費申請審査
  - ピア・レビュー
  - 「インパクト・ファクター」と「総被引用回数」

# 気になること

- 全世界的な電子化の傾向はどこは行くのか
  - 高等教育・研究そのものの変化
  - 出版事業のビジネスモデルはどうなるのか
- 日本の学術情報電子化の遅れはどうなるのか
  - 技術は十分あるのか？
  - ビジネスモデルは？
  - そもそも教育と研究の電子化は進んでいるのか
- 出版と図書館の共存と競争
  - 利用者との接点
  - オープン・アクセス？。ぽお